

むしくい たしざん③ (10を こえる かず)

1ねんせい／10を こえる ふくろの かず 7もん

なまえ _____

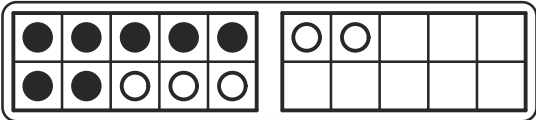
ひづけ _____

10の へやが ふたつ あります。

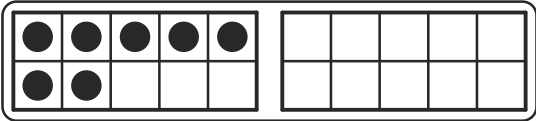
ふくろの ●を へやに いれて、ぜんぶの かずに します。

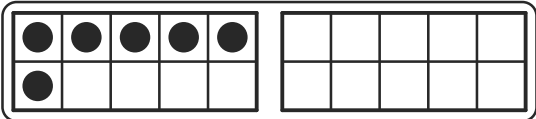
ひとつめの へやが 10に なるまで はいり、のこりは ふたつめに はいります。

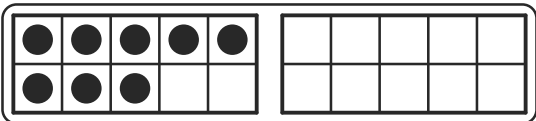
ふくろの なかの かずを、□の なかに かきましょう。

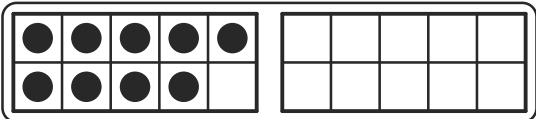
れい  ← ふくろ $7 + \boxed{5} = 12$ ぜんぶ

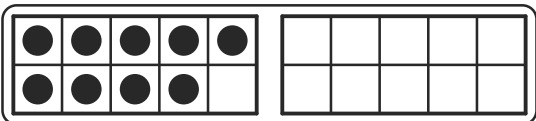
あと 3で 10 10より 2こ

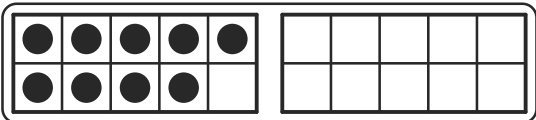
(1)  ← ふくろ $7 + \boxed{} = 16$ ぜんぶ

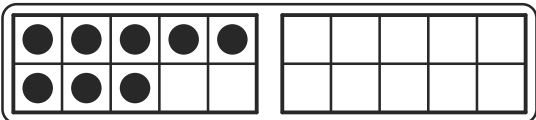
(2)  ← ふくろ $6 + \boxed{} = 13$ ぜんぶ

(3)  ← ふくろ $8 + \boxed{} = 11$ ぜんぶ

(4)  ← ふくろ $9 + \boxed{} = 15$ ぜんぶ

(5)  ← ふくろ $9 + \boxed{} = 14$ ぜんぶ

(6)  ← ふくろ $9 + \boxed{} = 17$ ぜんぶ

(7)  ← ふくろ $8 + \boxed{} = 12$ ぜんぶ

おうちの方へ (すすめかた)

10の へやは 2つです。まず 1つ目の へやが 10に なる まで、つぎに 10より おおい ぶんを 考えます。

れいの 図の したの ことばを いっしょに 読んでから、1人で とかせます。



むしくいたしざん③（10を こえる かず）【こたえ】

1ねんせい／10を こえる ふくろの かず 7もん

なまえ _____

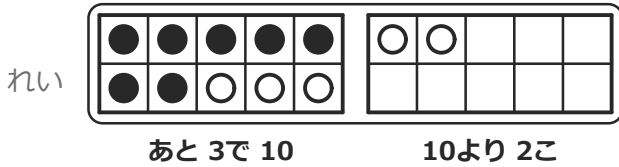
ひづけ _____

10の へやが ふたつ あります。

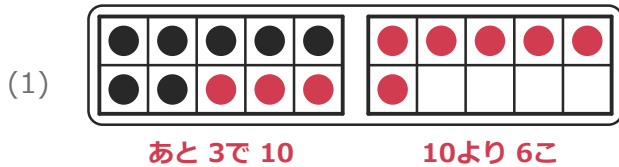
ふくろの ●を へやに いれて、ぜんぶの かずに します。

ひとつめの へやが 10に なるまで はいり、のこりは ふたつめに はいります。

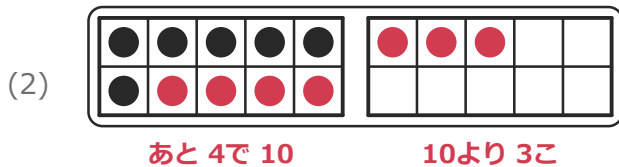
ふくろの なかの かずを、□の なかに かきましょう。



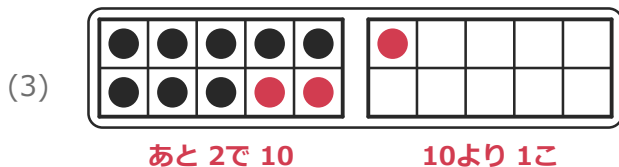
$$7 + \boxed{5} = 12 \quad \text{ぜんぶ}$$



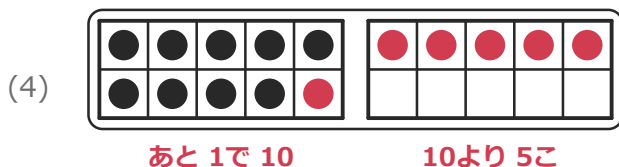
$$7 + \boxed{9} = 16 \quad \text{ぜんぶ}$$



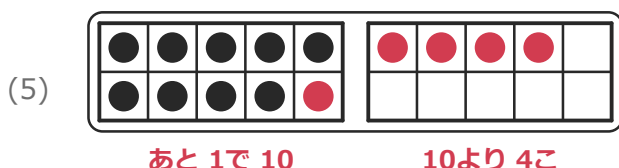
$$6 + \boxed{7} = 13 \quad \text{ぜんぶ}$$



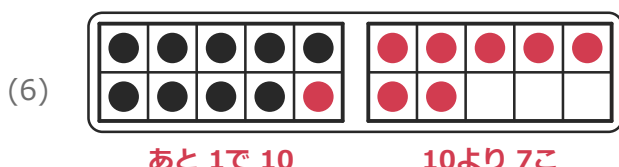
$$8 + \boxed{3} = 11 \quad \text{ぜんぶ}$$



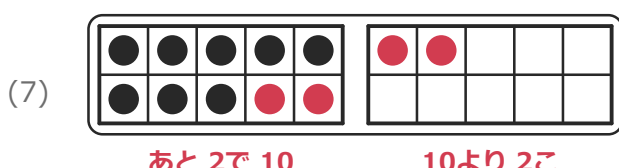
$$9 + \boxed{6} = 15 \quad \text{ぜんぶ}$$



$$9 + \boxed{5} = 14 \quad \text{ぜんぶ}$$



$$9 + \boxed{8} = 17 \quad \text{ぜんぶ}$$



$$8 + \boxed{4} = 12 \quad \text{ぜんぶ}$$

おうちの方へ（まるつけ）

□の かず = 「10に なる まで」 + 「10より おおい ぶん」。ふくろは 2つの へやに はいります。

図の したの ことば「あと ○で 10」「10より ○こ」の 2つの かずを たすと、□に なります。